

2012年3月28日

1,4ブタンジオール製造設備を一部停止

三菱化学株式会社

三菱化学株式会社（本社：東京都港区、社長：小林 喜光）は、石油化学事業の一つであるC4ケミカル事業の競争力強化に向け、1,4ブタンジオール製造設備の一部を停止することといたします。

弊社は、伸縮性繊維やウレタン等の原料として使われる1,4ブタンジオールを四日市事業所（所在地：三重県四日市市、事業所長：吉村 修七）にて製造しておりますが、同製品の原料であるブタジエンが、合成ゴムの需要増により、近年高騰しております。そのため、弊社の1,4ブタンジオールの製造コストが上昇し、事業運営上厳しい状況が続いておりました。

そのため、採算の改善を図るべく、弊社は、2013年3月をもって1,4ブタンジオール製造設備2系列（2系列合計生産能力 90千トン/年）のうち、規模の小さい1系列（生産能力 30千トン/年）を停止することといたします。

弊社は、今回行う1,4ブタンジオール製造設備の集約だけでなく、今後もC4ケミカル事業の競争力強化に向け取り組んでまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

三菱化学株式会社 広報室

電話：03-6414-3730